

次期埼玉県環境基本計画の構成(案)

前回審議会との比較

令和 8 年度第 1 回環境審議会 (R8.6.1)

第1章 本計画について

1. 背景
2. 位置付け
3. 計画期間

第2章 本県の概況

1. 位置、地形及び気候
2. 人口
3. 土地利用
4. 経済

第3章 本県を取り巻く環境分野の状況

1. 気候変動
2. 資源循環
3. 生物多様性
4. 環境保全

令和 7 年度第 3 回環境審議会 (R8.2.3)

第1章 本計画について

1. 背景
2. 位置付け
3. 計画期間

第2章 本県の概況

1. 位置、地形及び気候
2. 人口
3. 土地利用
4. 経済

第3章 本県を取り巻く環境分野の状況

1. グローバルな環境分野の状況
 1. 気候変動
 2. 資源循環
 3. 生物多様性
2. ローカルな環境分野の状況
 1. 環境保全
 2. 本県の特性

次期埼玉県環境基本計画の構成(案)

前回審議会との比較

令和 8 年度第 1 回環境審議会 (R8.6.1)

第4章 長期的な目標と施策展開の基本的な考え方

1. 長期的な目標
2. 施策展開の基本的な考え方
 - (1)地球規模の環境課題への対応
 - (2)環境と経済の両立
 - (3)DXの推進と先進技術の活用
 - (4)本県の特性を活かす
 - (5)多様な主体の参画
 - (6)着実な環境保全対策と次世代の人材育成
3. 計画の実効性を担保する仕組み

第5章 実施施策

1. 計画の全体像
2. 実施施策

令和 7 年度第 3 回環境審議会 (R8.2.3)

第4章 長期的な目標と施策方針

「カーボンニュートラル」「サーキュラーエコノミー」「ネイチャーポジティブ」の推進により、環境・社会・経済の調和した持続可能な社会を目指すこととし、次の4つの軸により施策を展開していく

1. 地球環境問題へ対応する
2. 本県の特性を活かす
3. 県民の安心・安全を守る
4. 環境施策の未来を築く

第5章 実施施策

1. 計画の実効性を担保するための仕組み
 1. DXの推進
 2. 経済性の観点
 3. 施策評価方法
2. 実施施策